

# はじめに

次代を担う青少年が心身ともに健やかに成長することは、県民すべての願いです。そして、その実現のため、私たち大人は青少年の模範となり、その健全な育成に努める責務があります。

近年、少子化や核家族化の進行、地域力の低下、情報化社会の進展など、青少年を取り巻く社会環境の急速な変化が青少年の意識や行動に大きな影響を及ぼし、少年非行のほか、いじめや虐待、ニート、ひきこもり、携帯電話やインターネットが介在する問題行動など憂慮すべき事態が多く見られ、青少年問題はますます複雑化、多様化しています。

県では、「青森県基本計画 未来への挑戦」の中で「あおもりの未来をつくる人財の育成」、「あおもりの今をつくる人財の育成」を政策・施策体系の一つに位置づけ、青森県の未来を切り拓いていく「人財」、加えて国内外で活躍し青森県に貢献する「人財」を育成していくための取組を推進することとしています。

「人財」の育成は、未来の青森県づくりの礎です。心豊かでたくましい青少年の育成・支援に当たっては、教育、福祉、保健、医療、雇用などほぼあらゆる分野での施策が必要であることから、県では、学校、家庭、職場、地域社会及び関係機関などが連携して各種の施策を展開しています。特に平成16年度からは、よりよい社会環境を構築するための全県的な取組として「命を大切に作る心を育む県民運動」を展開しているところです。

本書の、第1部では、青少年関連事業として「青森県基本計画 未来への挑戦」の政策・施策体系により整理された各部局、教育庁、警察本部の取組を、第2部では、近年の青少年の現状と課題を掲載しています。本書が、青少年育成関係者はもとより県民の皆様に広く御活用いただき、本県の青少年の育成・支援の一助になるよう願っています。

最後に、作成にあたり、御協力頂きました関係各位に心から感謝申し上げるとともに、未来のあもりを担う青少年が心豊かでたくましく育つよう、更なる御支援、御協力をお願いいたします。

平成24年3月

青森県環境生活部長

名古屋 淳